



2004 ~ 2005 年度  
R I テーマ

# CELEBRATE ROTARY ロータリーを祝おう

国際ロータリー会長 グレン E. エステス・シニア (国籍・アメリカアラバマ州)

2720 地区

## 別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分  
 ところ トキ八別府店 7F ぼたんの間  
 TEL 23-1111  
 事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル3F  
 〒874-0931 TEL (0977) 23-9000  
 FAX (0977) 23-9019  
 http://www.beppu4rc.jp/chuo/  
 E-mail: info@beppu4rc.jp

理事	鳴海淳郎	理事	梅津ヤヨイ	役員	会長	森 宗明	S A A	梅津ヤヨイ
"	溝部 仁	"	木村きぬ系		副会長	後藤健介		
"	村津忠久	"	大島由美子		幹事	上妻 浩		
"	平野英壽				会計	岩尾昭治		

VOL . 17 - 18  
2004年11月9日

## 第 752 回 例 会

会報委員長 近藤 賢司

**点 鐘** 12:30

**体 操** 自律神経強化体操

**R . S .** 別府中央 R.C. の歌

**唱 歌** 紅葉

**B . G . M** 「オーケストラで綴る  
日本の愛唱歌」より  
野なかのバラ  
故郷の空  
ローレライ 他

**ビジター** 中村 光 (別府北)

### 出席報告 委員長 衛藤 秀子

本 日 の 出 席	会 員 総 数	26 名
	出 席 者	17 名
	事前メイクアップ	3 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	0 名
席	欠 席 数	5 名
	出 席 率	68 %
前 々 回 の 訂 正	出 席 率	76 %
	事後メイクアップ	1 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	0 名
	修 正 出 席 率	100 %
10/19		
連 続		7 回
通 算		684 回 100 %

### ・メイクアップ

事前 河村、平野、吉富 (別府東)  
 事後 衛藤 (別府東)  
 欠席 小川、佐藤、土谷、後藤(孝)、大久保

### 会長の時間 会長 森 宗明

新潟中越地震の被害に遭われた方に改めて、お悔やみを述べたいと思います。

現在でも非難所や車での生活をしている人が、35,000人います。仮設住宅の要望は3,200戸にのぼったそうです。被災した子供に今一番希望しているのは何と聞いたら、「被災以前の生活に早く戻りたい」ことだそうです。

今の彼らにはそれが「幸せ」以外のなにものでもないでしょう。

わが身を振り返って、私は今の自分の幸せをきちんと自覚できているのか、自らに問い直しています。

幸せは自分の心が決めることで、決して誰かと比べてどうだと言うものではないのですが、改めて、今があること、家族が一つ屋根の下に一緒にいられる事を、心の底から幸せだと思えるように、もう一度自分の身の回りを見直してみようと思います。

「明日はわが身」感謝の心を常に失いたくないと思います。



幹事報告

幹事 上妻 浩

- ローターリー財団月間 -

1. 本日の卓話  
『アメリカ大統領選を考えてみる』  
溝部 仁会員
2. 第5回定例理事・役員会報告  
(H16.11.2(火)13:40~  
於:トキハ別府店例会場 8名)

審議事項

- 1) ガバナー会より「台風23号・新潟県中越地震」義援金協力の件。  
\* @ 1,000×26名 スマイルから拠出承認
- 2) ゲスト卓話者の件。 \*承認  
例会日 平成16年11月16日(火)  
卓話者 NPO法人いのちきサポート  
理事長 豊田昭知氏<sup>とよだあきとち</sup>
- 3) 例会変更の件。 \*承認  
忘年会  
日時 平成16年12月21日(火)18:30~  
場所 竹の井ホテル  
会費 10,000円  
定款休会  
・平成16年12月28日(火)  
・平成17年1月4日(火)  
新年家族会( 例会前に「第7回定例理事・役員会」を開催致します。)  
日時 平成17年1月11日(火)18:30~  
場所 割烹旅館 ゆめさき  
会費 会員9,000円  
配偶者5,000円  
ご家族3,000円  
会費は、出欠にかかわらず全会員徴収  
プレゼント交換 1,000円程度
- 4) 11月・12月・1月例会予定の確認 \*承認  
11月2日 「ロータリー財団月間に因んで」  
平野英壽ロータリー財団委員長  
9日 「アメリカ大統領選を考えてみる」  
溝部 仁会員  
16日 「ゲスト卓話」  
NPO法人いのちきサポート  
理事長 豊田昭知氏<sup>とよだあきとち</sup>  
23日 「法定休日」  
30日 「地区大会報告」  
12月7日 「会員卓話」後藤健介会員

- 14日 「年次総会」
- 21日 「忘年会」於:竹の井ホテル  
18:30~
- 28日 「定款第5条第1節(C)に  
基づき休会」
- 2005年1月4日 「定款第5条第1節(C)に  
基づき休会」
- 11日 「新年家族会」於:割烹旅館  
ゆめさき 18:30~
- 18日 「ロータリー理解推進月間に因  
んで」鳴海淳郎R情報委員長
- 25日 「第3回クラブ協議会」
- 5) その他  
外部卓話者の件。 \*承認  
(岩尾昭治会員へ依頼)  
例会日 平成17年2月8日(火)  
卓話者 税務署長(「税を知る週間」  
毎年11月11~17日)

3. お祝い  
結婚記念日 溝部 仁会員(11月10日)  
ご自宅にお花が届きます。
4. 例会変更のお知らせ  
くさきRC 11月17日(水)の例会は、山清  
RC 歓迎の夕べの為 同日19:  
00~くさき望海苑に時間変更  
大分中央RC 11月17日(水)の例会は、朝の  
例会の為 同日7:30~大分第  
一ホテルに時間変更  
大分南RC 11月19日(金)の例会は、地区大  
会準備例会の為 同日大分全日空  
ホテルオアシスタワーに場所変更  
大分1985RC 11月22日(月)の例会は、地区  
大会例会の為 11月20日(土)  
17:00~大分東洋ホテルに日時  
・場所変更  
大分南RC 11月26日(金)の例会は、夜の  
例会の為 同日18:00~海源丸  
本店に時間・場所変更  
大分臨海RC 11月29日(月)の例会は、職場  
訪問例会の為 同日12:30~大  
分製紙(株)に場所変更

5. 次週の予定  
「障害者当事者自身が福祉サービスの提供  
主体になるとはどういうことか?」  
NPO法人いのちきサポート<sup>とよだあきとち</sup>  
理事長 豊田昭知氏



6. 本日の回覧

「忘年会」(12月21日例会) 出欠席  
 「新年家族会」(1月11日例会) 出欠席  
 中津中央RC・宇佐RC・佐伯RC 週報

7. 本日の配布

週報 751号  
 「Every Rotarian, Every Year」  
 (R情報委員長: 鳴海淳郎)

**スマイルボックス** 委員長 葉真寺章三

宮地

皆様ごぶさたいたしておりますが、お許し下さいませ。来る11月20日の「ロータリー地区大会」のアトラクションに民謡と詩吟の抱き合わせた「豊後追分」の振り付けと出演(女性5人、男性1人)を依頼されました。おかげ様で、こういう仕事ができる事を感謝いたし、スマイルさせていただきます。

その日は私も出席させていただきますので、お目にかかれれば幸に存じます。

森会長

先日、千円札を拾いました。早朝のウォーキングで近くの“おいなりさん”の箱に入れましたら、なんと今朝また千円拾いました。スマイルします。

上妻会員

アメリカ大統領選の結果と今後の推移は大いに関心があります。溝部会員、本日の卓話を楽しみにしています。

溝部会員

本日は私の卓話です。ゆっくりお休み下さい。梅津会員

本日、久し振りに前の席でプログラム委員を行ないました。汗が出てくる思いです。地区大会に出席できず、丁度東京へ小原流理事会で出張です。よろしく願い致します。

村津会員

南立石公園を毎日歩いておりますが、今、木樹の彩り、落葉の姿、山茶花の花模様など、日々ドラマティックに変わってゆきます。鶴見連山・鞍ヶ戸の紅葉も見頃でしょう。感動的な美しい別府の秋にスマイル。

大島会員

11月だというのに暑いすね。今日は早退させていただきます。ごめんなさい。

近藤会員

先々週のソフトボールによる体の痛みがやっとなくなったようです。自分の体が随分衰えたものだと感じました。もう少し体を鍛え直して来年は別府北ロータリーに勝つことを目指したいと言ったら、後藤前会長にムリムリと言われるかな…。

後藤(健)会員

マスタープラン策定作業の為、早退させていただきます。

葉真寺会員

先週の平野会員の卓話、興味深く拝聴しました。「苦を楽しむ」以前の河村会員の卓話同様「苦は、後の楽しみ」「楽は、後の苦しみ」と表裏一体とおもって、今苦しんで楽しみにしたいと思います。

**卓話**

アメリカ大統領選を考えてみる

溝部 仁

1 はじめに

日本時間平成16年11月4日、民主党ケリー候補の事実上の敗北宣言によって、ブッシュ大統領の2期目の勝利が確定した。そこで、あまり報道されていない情報から今回の大統領選を考えてみたい。

2 アメリカの人口に占める宗教

今日まで、アメリカの人口に占める宗教は、大雑把に言えば、プロテスタント75%、カトリック25%といわれていた。従って、プロテスタントを信仰する者でなければ、大統領にはなれないのである。唯一の例外は、ケネディーだけである。このような視点で、今回の両候補をみると、ブッシュ大統領がプロテスタントで、民主党ケリー候補は、アイリッシュの末裔であり、当然、カトリックである。夫人もポルトガル出身のカトリック教徒である。よって、ブッシュ大統領が大差で勝利しなければならない筈である。しかし、近差であった。この原因をブッシュ大統領の個人の資質とイラク戦争の二つに収斂する意見があるが、私は、そうは思わない。実際は、違ったところに原因が潜んでいるのである。

3 ヒスパニック系の飛躍的な増大

ヒスパニックについては、衆知のことと思うが、スペイン語系の民族である。主として、メキシコ・カリブ海諸国や中南米(ブラジルを除きすべてスペイン語系)の国々である。特に、中南米の国々は、20年程前に未曾有のインフレと不況に襲われ、祖国を脱出してアメリカに移住し、不法滞在者が急増したのである。どこに入国したのかは、地図をみれば、一目瞭然である。アメリカの国境に近い、カリフォルニアとフロリダ等である。いまやヒスパニックの人口は、アイリッシュの末裔を凌ぐ(正確には不明)までになっているといわれる。

これが証拠に、両候補ともヒスパニックの人達にスペイン語で選挙の主張をしたことが報じられていた。また、ニューヨークには、スペイン語の放送局もでき

ていることを述べておきたい。これらヒスパニックの人達の信仰する宗教は、当然のことながらカトリックである。だから、ブッシュ大統領をカリフォルニア州知事のシュワルツネッカーが応援しても勝てなかったのである。フロリダは、ブッシュ大統領の弟が知事である。特に、ハリケーンの被害者に援助金をはじめて拠出したのである。この行動によってフロリダで勝利したことは有名である。もし、何もなかったらブッシュ大統領は、敗北していた可能性が高い。

#### 4 福音派の増大

ベトナム戦争でアメリカの敗戦が決まると、アメリカ国内では、戦争による精神的な荒廃と不況から、悲惨、且つ残忍な大事件が多発したのである。また離婚が増し、サタデイズ・ファーザーなる言葉が大流行したのである。

すでに、当クラブで卓話した（先日の職業奉仕セミナーで詳しく述べた）ように、独立戦争までの第一次覚醒と独立戦争後の長老派（ポール・ハリスの祖父が信仰）の行脚によって第二次覚醒が自然発生的に起きて、アメリカは、『聖なる共同国家』が確立されたのである。しかし、南北戦争の結果、アメリカは再び、混乱と混濁した社会になった。所謂、『金ぴかの時代』である。これを是正しようとして立ち上がったのが、ポール・ハリスであった。しかし、残念ながら、第三次覚醒にはいたらなかったのである。この反省は、アメリカの深層部に常に潜在し、蠢いていたのである。この動きは、ベトナム戦争後に急速に抬頭し、いくつかの禁止事項の核が出来上がった。

- (1) 離婚は、原則として認めない
- (2) 人工授精禁止
- (3) 中絶禁止
- (4) 同性愛の結婚は禁止

以上のような厳しい倫理綱領を掲げた、プロテスタント福音派が急速に拡大してきたのである。衆知のとおり、ブッシュ大統領の父やレーガン大統領等、共和の大統領は、この宗派の協力と支援によって、当選したことは、いまやアメリカの常識である。特に、ブッシュ大統領の当選の第一声は「愛読書は、聖書である。毎日神に祈っている。」との挨拶がこれを傍証している。

#### 5 アメリカは二派に分かれている

これまで述べてきたように、アメリカは、プロテスタントとカトリックの抗争の歴史が続いてきた。この中にカトリック教徒の貧しいヒスパニックが参入して、政治的な発言力を増している。このような意味から、勤勉を心に秘めたプロテスタントと勤勉さがないカトリックの二派によって分離され、アメリカの経済と政治の運営は、さらに困難さを増すと予測できる。その修復は、不可能と断言して憚らない。この理由を下記にまとめてみたい。

区分	代弁者	信仰の中心	最後の審判	礼拝	戒律	職業観	左記の結果
プロテスタント	牧師	聖書	天国から追放	個人	厳格	天職	勤勉
カトリック	神父	代弁者	煉獄	集団	柔軟	天罰	勤勉でない

以上の表を概観すれば、両者の距離がいかに大きいかが理解できる筈である。

注 一般的に牧師であるが、ポール・ハリスの信仰した長老派は、信者の中から長老を選び礼拝を進行する。

プロテスタントと同様、聖書がその信仰の中心にあるが、神父の説教と教会を大切にしている。だからカトリックの教会は、素晴らしいのである。いま一つ付言しておきたいのは、血と肉

1307 ~ 21 年にかけて創作されたダンテの神曲

によって、仏教の地獄と同様な概念が誕生した。仏教は、諸説があるが、我が国では、985年、源信によって『往生要集』が脱稿した。この中に、八熱地獄を見事に描写している。

これらの書物が完成した背景は、ヨーロッパと我が国が、ともに聖職者が墮落の極みにあった。ヨーロッパに限って言えば、最後の審判で、『天国から追放』だけでは、聖職者も庶民も脅しにならなくなった。このために煉獄を創造したのである。だから、キリスト教の国々で、天国から追放されないために奉仕を大切にするのである。因みに、イスラム教徒は、善行を積み、『緑の園』に行くことが許される。だから自爆テロを引き起こすのである。

カトリックは、腐敗の極みにあった。また、職業に対する考え方の疑問から宗教改革に拍車がかかったとって過言ではない。このような背景もあり、カトリックで職業奉仕を説明できない理由がここにある。ロータリーに限ると、ポール・ハリスがプロテスタントの信者であったから、職業奉仕を大切にするのである。なお、すでに当クラブで卓話したように、ポール・ハリスは、東部の支配者階層の代表である、プロテスタント・カトリックとユダヤ教の信者でローリーを組織した。その高邁な理想は尊敬できる。恐らく、ポール・ハリスは、長老派だけでは、物理的に改革はできないと推測することができよう。さらに、同じ宗派の仲間であつても進歩がないと、考えたのではないだろうか。残念ながら、宗教対立によって、ポール・ハリスは、一度ロータリーを退会している。

#### 6 むすび

これまで述べてきたように、アメリカの政治の流れは、キリスト教の動向を知らなければなかなか理解することは難しい。いまアメリカは、第三次覚醒を掲げる福音派が政治的な発言力を急速にまじつゝある。次回大統領選は、クリントン夫人といわれているが、彼女だって、プロテスタントである。アイルランド系のカトリック教徒と貧しいカトリック教徒のヒスパニックは、前記した表にまとめたように、プロテスタントとは、価値観が大きく違う。そうであれば、決して楽勝は望めない。むしろ、福音派の後押しを受けた共和党の候補者が当選する可能性もある。いやそうなるかもわからない。

かつて、当クラブでイラクの戦争に反対したフランスとドイツが大不況に陥っていることは、卓話したとおりである。現在、イランの核開発が問題になっている。この問題解決のために、すでにフランスが動いていることをご存じだろうか。アメリカとの修復を真剣に模索しているのである。この次は、アメリカとフランスで戦争をはじめるともわからない。ドイツのベンツは、現在大不況である。このために、三菱自動車の大株主であるにもかかわらず、支援ができないのである。

このような世界情勢であるにも拘わらず、民主党等の野党がイラクから自衛隊の撤退を主張している。しかし、ドイツとフランスの状況を知れば、とても彼らの主張に首肯できない。否、もし自衛隊を撤退し、ドイツやフランスの状況になったとき、反対派は、責任を負えるだろうか。遠いイラクの地で、命のやり取りをしている自衛隊の苦勞に感謝し、我が国の平和は、アメリカ軍によって堅持されて、かろうじて平和を維持しているだけである。いわば、薄氷を踏む現況であることを知らなければならない。

将来の国際情勢を考える時、アメリカがキリスト教国家であることを強く認識しなければならない。ブッシュ大統領の当選には、プロテスタント福音派が大きく貢献したことを理解してほしい。彼らが目指す国家は、『聖なる共同国家』である。今後4年間は、彼らの動向をしっかりと注視していく必要がある。 以上